**注記（大阪府営住宅事業特別会計財務諸表）**

**１．追加情報**

（１）固定資産の減損の状況（行政財産）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 種類 | 件数 | 減損損失額 |
|  |  |  | 百万円 |
| 行政財産 | 土地 | 3 | 702 |  |
| 建物 | 3 | 4,733 |  |
| 工作物 | 3 | 　　　　　　　　　　　　　　 390 |
| 合計 | 9 | 　　　　　　　　　　　　 5,825  |

（２）繰越事業に係る将来の支出予定額

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　区分 | 金額 |
| 繰越明許費 | 百万円5,544 |

　　　　　　　　主なもの　繰越明許費：管理費3,645百万円

（３）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府営住宅の企画・整備・運営・管理等を行っています。

　　　②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○　大阪市及び大東市内における府営住宅の市への移管に伴い固定資産等評価損（減損）（5,825百万円（注））を計上しています。

（注）平成27年度以降に両市に移管した大阪府営住宅に係る地方債については、それらを償還するまで、引き続き大阪府の負債として計上しますが、当該地方債の元利償還金等相当額については、「大阪府営住宅事業の移管に関する協定書」等に基づき、毎年度、市が負担することとなっています（元金相当額　大阪市51,030百万円、大東市848百万円：地方債（発行済）の平成30年度以降負担分（地方交付税措置相当分等を除く））。

　　　　 ○　大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は343,921百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。